

総合能力入試のねらい

勉強だけでなく、高校時代に部活動・ボランティア活動・生徒会活動などさまざまな活動の中で、自らが選択し自らが立てた目標の実現に向け、精一杯の努力をしてきたものを対象とした入試です。
保育科では、みなさんが体験をとおりて感じたこと、学んだことが、以下に挙げる保育者の資質に繋がると考えています。
今ある課題に真摯に取り組み、保育に夢と意欲を持って受験してください。

アドミッション・ポリシー (入学者受け入れ方針)

保育科では、2年間にわたり集中的に保育を学ぶことで、「幼稚園教諭二種免許状」と「保育士資格(国家資格)」を併せて取得し、子ども観・保育観を身につけ、子どもと一緒に生活を考え続けることができる実践力のある保育者を養成し、社会に貢献する人材を輩出することを目指しています。このような観点から、保育科では次のような受験生を求めています。

- ◆ 保育者になる熱意・学ぶ意欲を強く持ち、子どもと保育を取り巻く社会の事柄に関心を持っている人
- ◆ 入学後の修学に必要な基礎的学力を持っている人
- ◆ 感受性豊かで、あらゆる物事を広い視野で捉えることができ、思考力、判断力、表現力、柔軟性を持っている人
- ◆ 積極的に多様な人々とコミュニケーションし、協働して学ぶ態度を持っている人

奨学生へのチャレンジができます!

総合能力入試は専願入試ですが、以下の①～③の条件のもとで合格の権利を有したまま、奨学生入試に出願することができます。

- ① 総合能力入試で合格した学科と同じ学科に出願すること。
- ② 総合能力入試の入学手続き期間内に、入学手続きを完了していること。
- ③ 奨学生入試の出願期間内に改めて出願すること。

※その他、合格通知時に同封する「入学手続きについて」を必ず確認してください。
※奨学生入試の出願資格等の詳細は、2024年度入学試験要項で必ず確認してください。

試験日
2023年
12/9 土

出願期間
2023年
11/13日
11/27日



常葉大学
短期大学部

2024 総合能力 入試ガイド

保育科

短期大学部

//// //// 詳細は「総合能力入学試験要項」で確認してください。 //// ////

常葉大学 静岡草薙キャンパス

〒422-8581 静岡県静岡市駿河区弥生町 6-1
(お問合わせ) 入学センター
TEL 054-263-1126
E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp

公式サイト <https://www.tokoha-jc.ac.jp>

受験生サイト
トコナビ <https://info.tokoha-u.ac.jp>

公式サイトは
コチラから▶



「トコナビ」は
コチラから▶



JR 草薙駅から
静岡草薙キャンパスまで
徒歩約4分

高大接続活動 ▶ 体験授業・面接

2023年 **7/23** 日 2023年 **8/20** 日

開催時間 10:00~15:00

開催時間 10:00~15:00

会場 常葉大学短期大学部 静岡草薙キャンパス

集合時間 10:00 (受付 9:30~)

2024年度 総合能力入試スケジュール

高大接続活動に1回参加 ※2回参加する必要はありません。

※不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を「トコナビ」の「INFORMATION」に掲載しますので確認してください。

保育科では、**保育・教育・心理・福祉・健康・表現**など、様々な角度から「子ども」について学びます。そこで、みなさんに保育科の魅力と「子ども」と関わることの素晴らしさを実感していただくために、「**体験授業・面談**」を設定しました。入学後に受講する授業を一足先に体験し、また、多様な専門分野をもつ保育科の教員と直接、対話していただきます。この1日がみなさんの夢に向かって踏み出すステップになることを願っています。

STEP 1 **高大接続活動 Web申込開始**

2023年 **6/1** 木

申込

高大接続活動申込フォームはコチラから▶

QRコード

【高大接続活動申込フォーム】
<https://req.qubo.jp/tokoha/form/jcchildcare>

《対象》受験者(高校1・2年生は申し込みできません) 必要事項を入力の上、送信してください。

STEP 2 **高大接続活動(体験授業・面談)**

《会場》静岡草薙キャンパス 《持ち物》筆記用具、昼食
《服装》制服でなくて構いません。「子どもの運動あそび」希望者は体を動かせる服装で来てください。

第1回高大接続活動(体験授業・面談)

2023年 **7/23** 日 申込締切 **7/18** 火

10:00~15:00 [受付 9:30~] 集合場所:A301教室

第2回高大接続活動(体験授業・面談)

2023年 **8/20** 日 申込締切 **8/14** 日

10:00~15:00 [受付 9:30~] 集合場所:C408教室
※締切日当日の受付は 16:00 まで

体験授業
右記の授業内容の中から興味のある授業(60分)を1つ選んで参加していただけます。最後に感想等を書いていただけます。

面談(教員とのコミュニケーションタイム)
本学の保育科についてよく理解していただくために、教員と直接話す機会となります(約15分間)。面談では、入試や短大生活に関する疑問点について、教員に直接質問することができます。

高大接続活動参加証明書・課題レポート
高大接続活動終了後、「**高大接続活動参加証明書**」「**課題レポート**」を配布します。

STEP 3 **課題レポート作成**

高大接続活動後に配布される「課題レポート」を記入後、出願書類に同封して提出してください。

STEP 4 **出願**

必要書類を揃えて出願してください。
詳細は「トコナビ」にて総合能力入学試験要項を確認してください。

2023年 **9/1** 金 ~ **9/13** 水
消印有効

STEP 5 **入学試験(面接)**

※詳細は総合能力入学試験要項参照

2023年 **9/30** 土

STEP 6 **合格発表**

2023年 **10/27** 金

入学手続き期間

2023年 **10/27** 金 ~ **11/17** 金

STEP 7 **入学前準備教育
ピアノ特別レッスン**

午前 模擬授業等の受講
午後 ピアノ教員による個人レッスン

※総合能力入試合格者等のうち、ピアノ経験の浅いもの50名(短大が指定したもの)

2023年 **12/2** 土

STEP 8 **入学前準備教育
ピアノ特別レッスン**

午前 課題の確認及び入学後の学習や生活についてのガイダンス
午後 ピアノ教員による個人レッスン

※総合能力入試合格者等のうち、ピアノ経験の浅いもの50名(短大が指定したもの)

2024年 **2/20** 火

当日スケジュール 《会場》静岡草薙キャンパス

集合時間	10:00 (受付9:30~)
高大接続活動(体験授業)	授業 10:15~11:15 (60分) 感想文 11:15~11:45 (30分)
昼休み	11:45 ~ 12:45
高大接続活動(面談)	13:00 ~ (一人15分程度)

※スケジュールは、都合により変更になる場合があります。

高大接続活動 (体験授業)について

下記の中から興味のある授業を1つ選んで参加してください。

7/23日 **7月の高大接続活動は、選べる科目が6科目!**
(定員はありませんが、希望する科目への申し込みが多数の場合は先着順となります。)

子ども家庭福祉
子どもの“幸せ”ってなんだろう

この授業のキーワードは“幸せ”です。保育者は、全ての子どもと家庭の“幸せ”を実現するために力を尽くす専門職として、保育所や幼稚園、認定こども園のみならず、さまざまな事情から親と暮らせない子どもたちを養育する場所でも求められています。そこで、生まれて間もない尊い命を預かり、その人生の第一歩から親に代わって養育する「乳児院」の1日を、映像を通して知ること、子どもの“幸せ”と保育者の役割について一緒に考えていきましょう。

保育の心理学
子どもの発達を知ろう

子どもはどのように育っていくのでしょうか。保育現場に入る上で、子どもが育つ過程を理解することが大切です。そして何歳くらいはこのような発達を遂げ、何歳くらいになるとこのような発達を遂げるというある程度の発達の姿を把握しておくことも大切です。この授業では、ヒトの発達の特徴と発達に関する基礎知識を捉えることが目的です。保育者として子どもの発達にどのように関わったらよいのかを一緒に考えてみましょう。

子どもの造形
身近な造形と表現の楽しさを確かめよう

幼児は生活の中で、身近な物に興味を持ったり、手にして遊んだりしています。描いたり、何かをつくりたい、表したいという意欲もそうした生活の中から生まれます。この授業は、そのような子どもの造形表現の理解と活動支援の方法を習得する授業です。私たちも実際に身近な物を手にして、表現や活動の楽しさを味わい、子どもの造形表現の支援の方法を探りましょう。

保育方法論
子どもと遊び

子どもは、日々の生活の中で様々な物と出会い、さまざまな人とともに成長しています。そして遊びを通して、泣いたり笑ったり時にはケンカもしながら、大好きな保育者と一緒に体験をしていきます。この授業では、そうした子どもの実際の映像を見ながら、子どもの思いや育ちについて考え、子ども理解を深めていきたいと思います。

子どもの運動あそび
「ひと」「もの」「おと」と関わる遊び

今の子どもたちは、楽しく主体的に身体を動かして、遊ぶことが大切と言われています。みなさんはなぜ身体を動かして遊ぶことが大切なのか考えたことはありますか?この授業では、今の子どもたちを取り巻く生活環境から身体を動かす意義を考え、「ひと」「もの」「おと」と関わる運動遊びを体験しながら学んでいきます。
※体育館で体を動かします。「ジャージ」、「体育館シューズ」を着用して、動ける格好で参加してください。

保育内容研究(表現)
声を出して動いて、そして考えて [音楽的・身体的表現からのアプローチ]

「見てみて」と嬉しそうに話しかけてくる子どもたち…毎日の生活には心を動かす出来事がいっぱい…その気持ちの表し方も多様です。それを受け止めて援助する保育者自身も、表現することに積極的であってほしいと思います。この日に集った仲間と一緒に、リズムにのって身体を動かし声を出して楽しく表現してみましょう。そしてその日の気づきを共有しましょう。※新型コロナ感染拡大状況によっては、内容を一部変更して行う場合があります。

8/20日 **8月の高大接続活動は、少人数でゆったり取り組める!**
(3科目で計60名までの定員数ですので、お早めにお申し込みください。)

子ども家庭福祉
子どもの“幸せ”ってなんだろう

この授業のキーワードは“幸せ”です。保育者は、全ての子どもと家庭の“幸せ”を実現するために力を尽くす専門職として、保育所や幼稚園、認定こども園のみならず、さまざまな事情から親と暮らせない子どもたちを養育する場所でも求められています。そこで、生まれて間もない尊い命を預かり、その人生の第一歩から親に代わって養育する「乳児院」の1日を、映像を通して知ること、子どもの“幸せ”と保育者の役割について一緒に考えていきましょう。

保育の心理学
子どもの発達を知ろう

子どもはどのように育っていくのでしょうか。保育現場に入る上で、子どもが育つ過程を理解することが大切です。そして何歳くらいはこのような発達を遂げ、何歳くらいになるとこのような発達を遂げるというある程度の発達の姿を把握しておくことも大切です。この授業では、ヒトの発達の特徴と発達に関する基礎知識を捉えることが目的です。保育者として子どもの発達にどのように関わったらよいのかを一緒に考えてみましょう。

子どもの造形
身近な造形と表現の楽しさを確かめよう

幼児は生活の中で、身近な物に興味を持ったり、手にして遊んだりしています。描いたり、何かをつくりたい、表したいという意欲もそうした生活の中から生まれます。この授業は、そのような子どもの造形表現の理解と活動支援の方法を習得する授業です。私たちも実際に身近な物を手にして、表現や活動の楽しさを味わい、子どもの造形表現の支援の方法を探りましょう。